

平成 27 年 12 月期
第 2 四半期 決算説明資料

平成 27 年 8 月 5 日

ダンロップスポーツ株式会社

(本資料の金額表記は、億円未満を四捨五入しております)

2015年上期の業績について

スポーツといっしょに生きる
ダンロップスポーツ

連結損益の概要

国内販売好調で増収、円安の影響で減益

	2015年 1-6月		2014年 1-6月	公表値	増減	1-3月		4-6月	
	対前年	対前年				対前年	対前年		
売上高	379	+51 (+15%)	329	385	△6	171	+14	208	+37
営業利益 (率)	4 (1.0%)	△5 (△54%)	9 (2.6%)	△3 (△0.8%)	+7	△5 (△2.8%)	△8	9 (4.2%)	+3
経常利益 (率)	8 (2.2%)	△4 (△30%)	12 (3.6%)	2 (0.5%)	+6	△3 (△1.9%)	△7	11 (5.5%)	+3
純利益 (率)	△4 (△0.9%)	△5 (-)	2 (0.6%)	△7 (△1.8%)	+3	△8 (△4.7%)	△7	4 (2.1%)	+2

■対前年同期

売上高は、国内ゴルフが好調だったことに加え、ウェルネス事業の連結加入もあり増収となった。営業利益、経常利益は、円安による仕入れコスト高が影響し、減益となった。純利益は、少数株主利益の影響が大きくマイナスとなった。

■対公表値(2/10)

売上高は、国内は好調だったものの、海外は苦戦し減収となった。一方、利益面では経費抑制等により増益となった。

	対前年
国内ゴルフ用品市況	104%
国内テニス用品市況	110%
米国ゴルフ用品市況	104%

製品別売上高

海外ゴルフクラブの減収響く

(単位:億円)	2015年 1-6月	対前年		為替影響 除く
		金額	率	
ゴルフクラブ	171	+6	+4%	△4
ゴルフボール	79	+10	+14%	+6
用品その他	40	△1	△2%	△2
ゴルフ用品	290	+15	+6%	+1
テニス用品	33	+2	+6%	+2
ライセンス収入	2	△0	△4%	△0
スポーツ用品	325	+17	+5%	+2
サービス	14	+1	+8%	+1
ウェルネス	40	+32	+478%	+32
合計	379	+51	+15%	+36

	日本	海外 (為替除く)
ゴルフクラブ	+3	△7
ゴルフボール	+4	+1
用品その他	△3	+1
合計	+5	△4

■ゴルフクラブ

国内は、XXIOクラブが当初計画を上回ったことに加え、SRIXONクラブ、CGウエッジも健闘し増収。
海外は、XXIO・SRIXONクラブが健闘するも、CGクラブの減収が大きく影響。

■ゴルフボール

国内は、新製品をはじめ好調に推移。
海外は、為替影響を除いても増収。

※億円未満四捨五入、±0.5億円未満はゼロ表示

<2>

地域別売上高

日本・アジアは増収、北米は減収

(単位:億円)	2015年 1-6月	対前年 増減	為替影響 除く
日本	235	+40	+40
北米	41	+1	△5
欧州	29	+2	△0
アジア	63	+8	+1
豪州・南ア他	11	+1	+1
海外売上高	144	+11	△3
海外売上高 比率	38.1%	△2.5P	△5.0P
連結売上高	379	+51	+36

■日本

国内ゴルフが好調に推移。ウェルネス事業の連結加入もあり増収。

■北米

ゴルフボール及びXXIOクラブは好調も、CGクラブで減収。

■アジア

韓国を中心に堅調に推移し、為替影響を除いても増収。

【主要通貨為替レート】

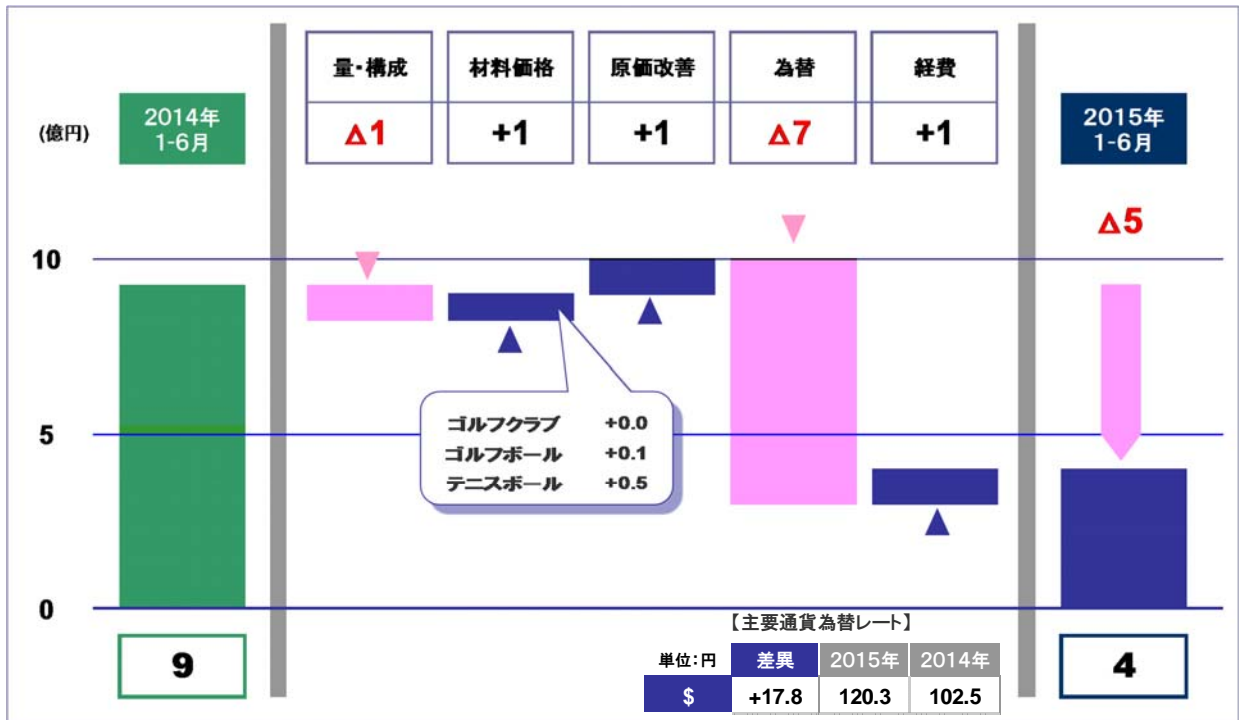
単位:円	差異	2015年	2014年
\$	+17.8	120.3	102.5

※ 億円未満四捨五入、±0.5億円未満はゼロ表示

<3>

営業利益増減要因

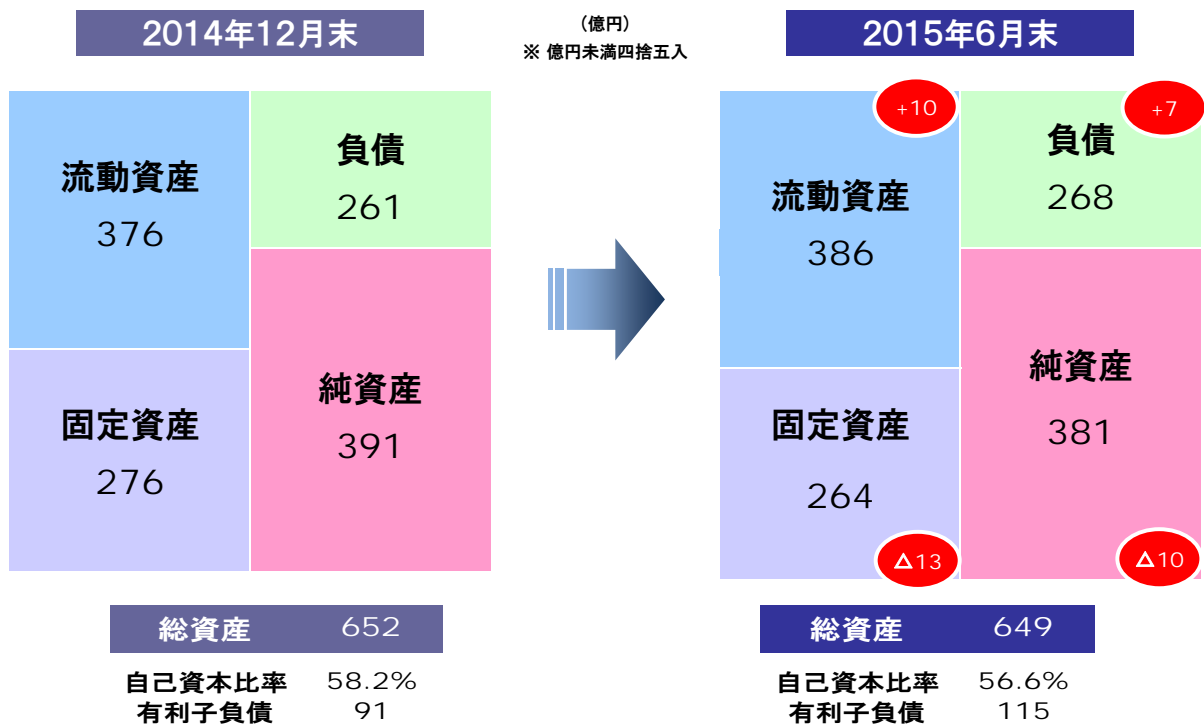
海外ゴルフクラブと円安の影響により減益



<4>

バランスシートの状況

有利子負債が24億円増加し、自己資本比率は1.6P低下



<5>

2015年上期決算(まとめ)

(単位:億円)
※億円未満四捨五入

	2015年 1-6月	対前年
売上高	379	+51 (+15%)
営業利益 (率)	4 (1.0%)	Δ5 (Δ54%)
経常利益 (率)	8 (2.2%)	Δ4 (Δ30%)
純利益 (率)	Δ4 (Δ0.9%)	Δ5 (-)

- 売上高は、国内ゴルフ好調、ウェルネス事業の連結加入もあり増収。
- 利益は、海外ゴルフクラブと円安の影響により減益。
- 製品では国内ゴルフクラブ・ゴルフボールが好調。
- 地域では日本、アジアで増収、北米で減収。

<6>

2015年通期業績予想について

連結業績(予想)

過去最高の売上高を見込む

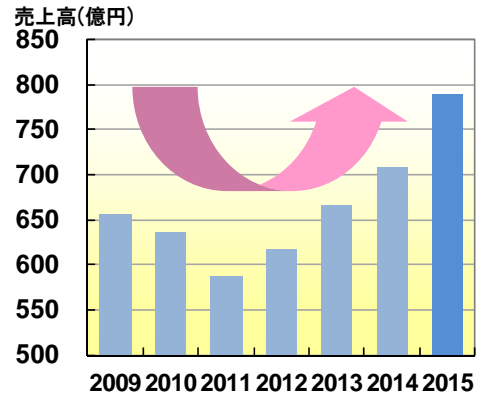
(単位:億円)
※億円未満四捨五入

	2015年 1-12月予想	対前年
売上高	790	+81 (+11%)
営業利益 (率)	20 (2.5%)	△1 (△4%)
経常利益 (率)	25 (3.2%)	△6 (△18%)
純利益 (率)	7 (0.9%)	△4 (△35%)

※前回公表値から変更はありません。

2015年12月期	1株当たり配当金		配当総額 5.8 億円
	中間	10 円	
	期末(予想)	10 円	

※当社予想	対前年
国内ゴルフ用品市況	101%
国内テニス用品市況	105%
米国ゴルフ用品市況	102%



<7>

製品別売上高(予想)

ゴルフクラブ・ゴルフボールで増収

(単位:億円)

	2015年 1-12月	対前年		為替影響 除く
		金額	率	
ゴルフクラブ	368	+23	+7%	+8
ゴルフボール	156	+11	+8%	+5
用品その他	77	△2	△3%	△3
ゴルフ用品	601	+32	+6%	+10
テニス用品	64	+1	+1%	+1
ライセンス収入	4	△0	△4%	△0
スポーツ用品	669	+33	+5%	+10
サービス	41	△4	△10%	△4
ウェルネス	80	+52	+195%	+52
合計	790	+81	+11%	+58

	日本	海外 (為替除く)
ゴルフクラブ	+12	△4
ゴルフボール	+1	+4
用品その他	△6	+3
合計	+8	+2

※億円未満は四捨五入、±0.5億円未満はゼロ表示

<8>

地域別売上高(予想)

日本・アジアで増収

(単位:億円)	2015年 1-12月	対前年 増減	為替影響 除く
日本	509	+56	+56
北米	94	+11	+0
欧州	51	+3	+0
アジア	111	+12	+3
豪州・南ア他	25	△1	△1
海外売上高	281	+25	+2
海外売上高 比率	35.5%	△0.5P	△2.5P
連結売上高	790	+81	+58

※ 億円未満四捨五入、±0.5億円未満はゼロ表示

■日本

ゴルフクラブ・ゴルフボールの増収に加え、ウェルネス事業の連結加入もあり、大幅増収を見込む。

■北米

ゴルフボールおよびXXIO・SRIXONクラブを中心に拡販し、下期挽回を図る。

■欧州

大陸を中心にXXIO・SRIXONクラブで増販、ほぼ前年並みの計画。

■アジア

韓国を中心に拡販注力、マレーシアの直販化効果もあり、増収を見込む。

■海外売上高比率

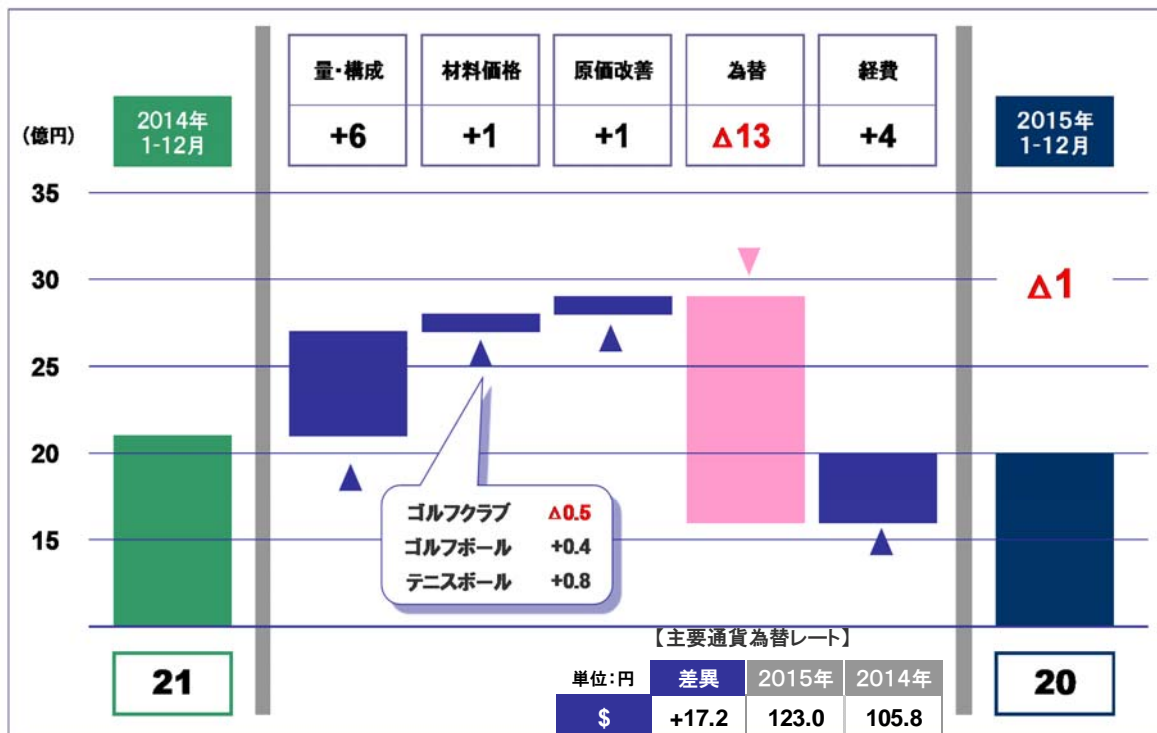
ウェルネス事業連結加入で、国内売上高が増加。→ 海外売上高比率は低下。

【主要通貨為替レート】			
単位:円	差異	2015年	2014年
\$	+17.2	123.0	105.8

<9>

営業利益増減要因(予想)

円安の影響を量・構成および経費でカバー



<10>

スポーツといっしょに生きる

ダンロップスポーツ